

平成29年度交通安全関連事業報告について

1 交通安全運動事業

決算額 19,771,064円

■交通指導員の設置

決算額 4,891,671円

小学校登下校における通学路の要所に交通指導員を配置（登校時1時間、下校時2時間）

西枇杷島地区：3人 光圓寺付近、古城一丁目22号高架下、消防団第一分団車庫付近

清洲地区：2人 土田踏切、津島神社前、伊勢町ガード

新川地区：1人 旧新川給食センター前

春日地区：3人 東出交差点、春日新橋交差点、学校橋交差点

■交通施設管理

決算額 378,789円

通学路標識の修繕、新設 修繕：3箇所、新設：0箇所

赤色回転灯修繕、新設 修繕：11箇所、新設：1箇所

■啓発事業

決算額 39,960円

啓発看板の設置 9箇所

（歩行者、運転者への注意等の啓発看板を設置）

■交通安全施設改修工事

決算額 14,460,644円

道路に付帯する交通安全施設（カーブミラー、区画線、防護柵等）の維持管理

- カーブミラー、ガードパイプの取替、設置
- 停止指導線、中央線、外側線などの道路標示の補修
- 狭い道路の車道と歩道を明確化する道路改良
- 危険箇所での減速を促すイメージランプと交差点を知らせるカラー舗装

2 清須市の交通安全教育の実施状況

■交通安全教育（教室）（実施期間 H29.4～H30.3）

区分	受講者	内容
保育園 幼稚園	市内13保育園、1幼稚園	回数：33回（各園1～3回） ・安全な自転車の乗り方（交通安全教室等） ・子どもにわかりやすい約束事等
小学校	市内8小学校	回数：8回（各校1回） ・自転車の走行訓練（晴天時） ・自転車の正しい乗り方のDVD鑑賞（雨天時）
高等学校	新川高校	回数：2回 ・交通安全講話「自転車通学者を対象とした講話」 ・スタントマンによる交通安全講話

3 清須市交通安全協会事業

決算額 3,991,000円

■平成 29 年度の主な活動

・ゼロの日早朝啓発活動	21 回 (雨天中止 1 回)
・夜間路上駐車禁止啓発活動	3 回
・全国・県内一斉啓発活動	4 回
・警察署管内一斉行事	4 回
・保育園・幼稚園交通安全教室	33 回
・小学校交通安全教室	8 回
・高齢者、地区毎の交通安全教室	5 回
・祭の街頭指導	6 回

4 その他

■清須市高齢者運転免許証自主返納推進事業

免許証の自主返納後 1 か月以内に申請された方に、清須市コミュニティバス(あしがるバス)の 3 か月無料乗車券を発行した。(対象年齢は 65 歳以上)。周知・啓発は市の HP・広報紙にて実施した。

○平成 29 年度実績

清須市在住の返納者数 (65 歳以上) : 197 人
申請者数 : 38 人

○平成 28 年度実績 (参考)

清須市在住の返納者数 (65 歳以上) : 200 人
申請者数 : 30 人

■交通安全高齢者自転車愛知県大会

平成 29 年 11 月 16 日 (木) ポートメッセ名古屋にて、交通安全高齢者自転車愛知県大会が開催された。平成 29 年度は、清須市が清須市交通安全協会・寿会の協力のもと、西枇杷島警察署管内代表として出場した。